

# 愛の日記

4月19日

日生

私は訪問した時、ほとんどの方に

マッサージやツボ押しや、手を握る、さする、

などスキンシップをしていることに気付きました。

自分の行動を分析してみると、スキンシップは

何か伝わるものがあると思っています、

私の想い、愛で、少しでも癒されてくださったら

とてもうれしい、と思っの行動です。

人のためになることが、私のワクワクのようです。

今日、心臓のご病気の方の足の裏のつぼ押しをしました。

「そこ！痛気持ちいい！心臓のつぼだな～」

「ここですね～！治るように私の愛も贈りますね～（^^）」

とダイレクトに言ってみました！

正しくは、いつの間にか言ってました（^^）

今思うと、心臓のつぼに愛を贈る、

まさしく「ハート→ハート」に愛を贈っていた！

と一人でうれしくなりました（^^）

私は常に利用者さんのことを想って、家族のような気持ちで

接しているので、愛は伝わっているように思います。

3/23に照子先生とRita先生のセッションを受けました。

照子先生には「愛とは」ということを子どもにもわかりやすいよう

に

教えていただきました。

Rita先生には、自然体でいい、型にはまらなくていい、ということ

を

気付かせていただきました。

愛を贈るぞ！と肩肘を張っていた自分に対し、

どこか違和感を感じていたことに気付きました。

真紀先生が私のことを

「どこでも違和感なく場になじんでいる」という風に

言ってくださりますが、

その状態が私の自然体であり、

自然に周囲と共鳴しているのではないかと思いました。

私の場合、普段は、ハートを開いて、

基本、自然体でいるのが一番いいように思います。

自分が太陽だったら、自然体でいれば愛と光を贈っている！

ことになるので、

「太陽になろうと思います」「なります！」＼(^o^)/

でも、地球・宇宙・集合意識・根源に愛を贈るときは

「愛を贈るぞ！」という強い意志・気愛は必要だなと思います（^

^）

日生（^^）